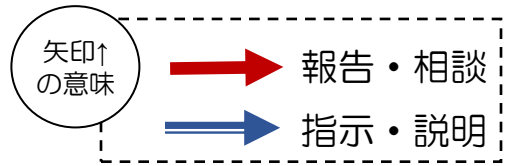
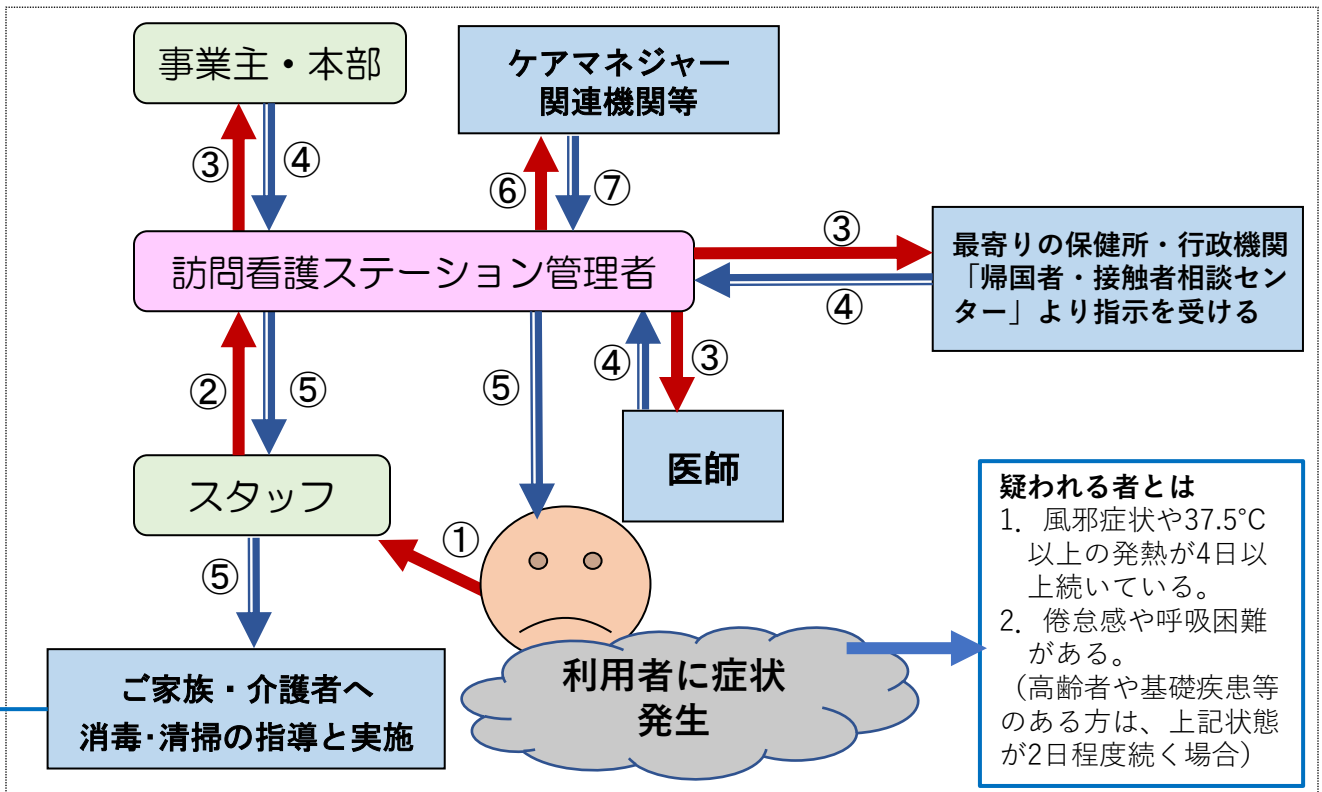


# 新型コロナウイルス感染症に係る対応のポイント



## ◎利用者が発生が疑われる場合



- ### 訪問看護ステーションの対応
- ご家族・介護者への対応⇒消毒・清掃の指導と実施
  - 濃厚接触が疑われる他の利用者・職員の特定⇒長時間の接触、防護無しのケア、痰や排泄物等に直接接触した可能性が高いかで判断する
  - 濃厚接触が疑われる利用者への対応⇒最終訪問へ変更、担当職員のみで支援、着替えを準備する
  - 支援した職員への対応⇒症状ある場合は自宅待機し、保健所の指示に従う  
症状が無くても保健所と相談の上、対応を検討する

- ### ご家族・介護者へ消毒・清掃の指導と実施
- 部屋を分ける：分けられない場合は、仕切りやカーテンを設置して遮蔽する
  - ケアは限られた者で実施：妊婦、糖尿病・心疾患・腎疾患などの持病があれば、介護を避ける
  - マスクをつける：使用中のマスクは部屋から出さない
  - こまめな手洗い・アルコール消毒：目や鼻、口を触らない、体温計・血圧計は専用に居室内に準備
  - 定期的な換気：他の部屋も、1・2時間ごとに5～10分間行う
  - 手で触れる共有部分の消毒：ドアノブ・ベッド柵は、薄めた次亜塩素酸ナトリウム0.05% (=6%の原液25mlを3ℓ)で拭き、トイレ・洗面所は通常の掃除をこまめに行い、タオルは共有しない
  - 汚れたりネン・衣服の洗濯：手袋・マスクをつけ、一般的な洗剤で洗濯し、完全に乾かす
  - ゴミは密封して捨てる：鼻水・痰・唾液を拭いたティッシュはビニール袋に入れ、口を閉じる、廃棄後は手洗い・消毒をする